

解答プリント「中学社会・歴史的分野」

■補充プリント

単元:3 武士の台頭と鎌倉幕府

【評価の観点】 ㊦：思考・判断・表現 ㊧：技能 ㊨：知識・理解

解答例	解説
<p>1 ㊦ ① 平将門</p> <p>㊦ ② 藤原純友</p> <p>㊦ ③ 院政</p> <p>㊦ ④ 保元の乱</p> <p>㊦ ⑤ 平清盛</p> <p>㊦ ⑥ 浄土宗</p> <p>㊦ ⑦ 源頼朝</p> <p>㊦ ⑧ 臨済宗</p> <p>㊦ ⑨ 承久の乱</p> <p>㊦ ⑩ 御成敗式目</p>	<p>1 ① 平将門はAの関東地方の下総（現在の千葉県と茨城県の一部）を根拠地としていた。</p> <p>② 藤原純友はB＝伊予（愛媛県）の元国司であった。</p> <p>③ 白河上皇，鳥羽上皇，後白河上皇の約100年間を院政期とよび，政治の実権を上皇がもっていた。</p> <p>④ 保元の乱は，上皇と天皇の対立，藤原氏内部の勢力争いが原因となり，武士を巻き込んでおこった。</p> <p>⑤ 平清盛は藤原氏にならい，娘を天皇の後とし，孫を天皇の位につけた。</p> <p>⑥ 法然は，「南無阿弥陀仏」の念仏を唱えれば極楽に往生できると説いた。</p> <p>⑦ 源頼朝は平氏との戦いが続く間，源氏と関係の深いDの鎌倉で戦いの指揮をとっていた。</p> <p>⑧ 栄西は宋に渡り，禅宗の一派である臨済宗を日本に伝えた。</p> <p>⑨ 承久の乱後，後鳥羽上皇は隠岐に流された。</p> <p>⑩ 御成敗式目は51か条からなり，必要があるごとに追加された。</p>
<p>2 ㊦ (1) 平清盛</p> <p>㊦ (2) 浄土真宗</p> <p>㊦ (3) 平家物語</p> <p>㊦ (4) 東大寺南大門</p>	<p>2 (1) 平清盛により都は福原（神戸市）に一時移された。</p> <p>(2) 法然の弟子である親鸞は，師の教えをよりつきつめた浄土真宗を開いた。</p> <p>(3) 「平家物語」は鎌倉前期に成立した。</p> <p>(4) 東大寺南大門は，宋から伝えられた大仏様とよばれる建築様式でつくられている。</p>
<p>3 ㊨ (1) 御家人</p> <p>㊨ (2) 北条政子</p> <p>㊨ (3) 六波羅探題</p> <p>㊨ (4) 徒然草</p> <p>㊨ (5) 日蓮</p>	<p>3 (1) 江戸時代の御家人と混同しないようにする。江戸時代の御家人は旗本の下に位置する幕府に仕える武士のことである。</p> <p>(2) 北条政子は「尼将軍」とよばれた。</p> <p>(3) 六波羅探題は執権につぐ重職であった。</p> <p>(4) 「徒然草」は，鎌倉末期の1331年ころに成立したと考えられている。</p> <p>(5) 日蓮は，他宗を厳しく非難したことなどにより幕府により伊豆・佐渡へ流されたこともある。</p>